

(様式3)

事業所名 グループホームあぜみち

## 目標達成計画

作成日: 平成 26年 3月 13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進委員会に利用者・家族の参加が困難となっている。	家族から信頼を得られる関係性の構築および家族との連携が途切れない支援を、今まで以上に深く捉え、考えて行く。	家族との関係の中で、会議への参加を無理強いすることもなく進めてきたが、家族の考えを知るためには出来る限りの参加が望ましいようである。そのため事業所として、会議への参加に対する積極的な働きかけに取り組む。	12ヶ月
2	33	利用者の重度化が増加している。	家族に対して、事業所で可能となるもの、限界となるものの範囲の説明を行うと共に、利用者の重度化や終末期についての考えを家族を含めた事業所全体で話し合う機会を増やす。	重度化や終末期の対応について、医療連携加算をとっていないこともあり、基本的にはかかりつけ医の指導と家族の意向、事業所の受入態勢などを話し合い、総合的に判断した上での支援を行っている。しかし、今後の社会情勢を考慮して中で必要となる書面での同意や予測される事故の回避等を含めた内容の検討に取り組む。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。